

令和4年度（令和3年度事務対象）

---

# 東金市教育委員会 点検・評価報告書

---

（教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行状況に係る点検及び評価に関する報告）

令和4年12月

東金市教育委員会

# 目次

第1章	1 点検・評価の対象及び方法	1
	2 教育委員会の諸活動	2
	3 重点施策ごとの取組状況	6
第2章	教育委員会の自己評価	8
	基本目標1 幼児教育・保育の充実	8
	基本目標2 学校教育の充実	14
	基本目標3 成長を支える地域・社会づくりの推進	22
	基本目標4 世代を通して学び活動できる環境づくり	34
	基本目標5 歴史・文化の伝承	46
	基本目標6 心身共に健やかな生活を営むためのスポーツ振興	50
第3章	点検・評価に関する学識経験者の意見	56



# 第1章

## 1 点検・評価の対象及び方法

### 趣旨

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第26条第1項の規定により、教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表するものとされています。

東金市教育委員会では、同項の規定により、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について、点検及び評価を実施し、報告書を作成しました。

### 点検・評価の対象

第2期東金市教育振興基本計画（令和3年度～令和7年度）の中で掲げた、重点施策に対する事務事業の取組内容を対象として点検・評価を行いました。

### 点検・評価の方法

点検・評価に当たっては、東金市第4次総合計画をもとに、本市の目指すべき教育の姿と取り組むべき施策の方向性を示した東金市教育振興基本計画の重点施策ごとに取組内容を評価し、定めた目標（値）の達成状況を明確にするとともに、今後の課題等に対する取組について検討しました。

また、教育に関し学識経験を有する方からの意見を聴取し、知見の活用を図りました。

なお、進捗管理シートにおける自己評価区分は以下の2段階に分類します。

自己評価区分	説明
1	令和3年度末時点で事業目標を達成することができた。
2	令和3年度末時点で事業目標を達成することができなかった。または積み残しがあった。

## 2 教育委員会の諸活動

### 教育委員会委員の活動実績

#### (1) 総合教育会議

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律（平成26年法律第76号）が平成27年4月1日に施行されたことに伴い、市長と教育委員会が協議・調整する場として総合教育会議が設けられました。

令和3年度の開催状況は、次のとおりです。

開催日 令和4年2月22日

議 題 子どもの貧困施策について

#### (2) 教育委員会会議の開催状況

東金市教育委員会では、毎月1回、教育委員会会議（定例会）を開催しています。

令和3年度は12回開催し、教育委員会の事務執行に関する事項等について審議等を行いました。

【開催日】

令和3年4月20日、同年5月20日、同年6月22日、同年7月21日、同年8月20日、同年9月22日、同年10月20日、同年11月19日、同年12月21日、令和4年1月18日、同年2月22日、同年3月23日

教育委員会会議における議決事項の一覧

区 分	件 名
人事関係 (6件)	東金市スポーツ推進審議会委員の委嘱について
	令和3年度教科用図書山武採択地区協議会委員の選出について
	東金市教育支援委員会委員の委嘱について
	東金市立幼稚園園長の任免について
	東金市文化財審議会委員の委嘱について
	東金市スポーツ推進委員の委嘱について
規則関係 (11件)	東金市立幼稚園預かり保育実施運営要綱の一部を改正する告示の制定について
	令和3年度教科用図書山武採択地区協議会規約(案)の承認について
	東金市立小学校及び中学校管理規則等の一部を改正する規則の制定について
	東金市立学校職員服務規程及び東金市教育委員会児童生徒表彰規程の一部を改正する訓令の制定について
	東金市立幼稚園預かり保育実施運営要綱及び東金市就学援助費支給要綱の一部を改正する告示の制定について
	東金市教育研究所規程を廃止する規則の制定について
	東金市立幼稚園管理規則及び東金市教育委員会公印規則の一部を改正する規則の制定について
	東金市公民館管理規則を廃止する等の規則の制定について
	学校その他の教育機関の長に対する事務委任規程及び東金市教育委員会処務規程の一部を改正する訓令の制定について
	東金市立小学校及び中学校の施設の開放に関する規則の一部を改正する規則の制定について
	東金市立小学校及び中学校管理規則等の一部を改正する規則の制定について
	東金市立小学校及び中学校管理規則等の一部を改正する規則の制定について
その他 (13件)	令和4年度使用教科用図書の採択について
	令和4年度東金市立幼稚園の園児募集について
	行事の後援の承認について
	東金市教育委員会教育功労者の決定について
	東金市教育委員会児童生徒表彰者の決定について
	行事の後援の承認について

	教育委員会事務に係る点検・評価報告書について
	行事の後援の承認について
	教育機関の廃止について
	教育機関の廃止について
	教育財産の用途廃止及び教育機関の敷地の変更について
	行事の後援の承認について
	教育財産の用途廃止について

### (3) 研修・行事への参加

教育委員会委員は、教育委員会会議のほかに、研修や行事に積極的に参加し、教職員や他市町村の教育委員会委員等と意見交換するなど、現状や課題の把握に努めました。

月 日	研修・行事等
4月19日(月)	山武地区教育委員会連絡協議会 表彰者選考委員会(春)
4月19日(月)	山武地区教育委員会連絡協議会 理事会
5月21日(金)	山武地区教育委員会連絡協議会 総会
5月21日(金)	千葉県市町村教育委員会連絡協議会 定期総会
10月6日(水)	山武地区教育委員会連絡協議会 表彰者選考委員会(秋)【書面開催】
10月6日(水)	山武地区教育委員会連絡協議会 理事会【書面開催】
10月10日(日)	ときめけ!東金スポーツフェスティバル2021【中止】
11月1日(月)	山武地区教育委員会連絡協議会 研修会
11月3日(水)	東金市文化祭【中止】
11月5日(金)	千葉県市町村教育委員会連絡協議会 第1回教育長・教育委員研修会【動画配信】
11月19日(金)	東金市教育委員会 教育功労者表彰式
1月9日(日)	東金市成人式
1月21日(金)	千葉県市町村教育委員会連絡協議会 第2回教育長・教育委員研修会【動画配信】
3月中旬	東金市教育委員会 児童・生徒表彰式【中止】



### 3 重点施策ごとの取組状況

東金市教育委員会では、令和3年3月に策定した「第2期東金市教育振興基本計画」に掲げた基本目標について点検・評価を行いました。

#### 東金市の基本理念

#### 未来へつなぐ教育のまち東金の創造

歴史と伝統のある私たちの東金。

学校・家庭・地域が連携し、人を思いやり、人と人とのつながりを大切にする豊かな人間性を育みます。

夢や希望の実現に向け、自ら学ぼうとする意欲をもって、心身ともに健やかに、生涯にわたり学び続けられる機会の充実に努めます。

#### 東金市教育振興基本計画の施策体系

基本方針	基本目標	重点施策
1. 生きる力を育み、総合的な人間力をもった子どもたちの育成	1 幼児教育・保育の充実	(1)特別な配慮が必要な子どもへの支援強化
		(2)家庭教育の充実
		(3)幼児教育担当指導主事の配置
	2 学校教育の充実	(1)学習サポーターの配置
		(2)教育の情報化の推進
		(3)国際理解教育の推進
		(4)蔵書の更新・図書館司書の配置
		(5)学習環境の整備
	3 成長を支える地域・社会づくりの推進	(1)子どもと親の相談員・特別教育支援員による対応
		(2)食教育の推進と給食施設・設備
		(3)教育資源・地域人材の活用
		(4)多様な主体による取り組みの推進と連携
		(5)青少年育成事業の充実
		(6)放課後子ども教室事業の推進

		(7)家庭教育相談室の実施	
		(8)家庭教育の啓発	
		(9)社会教育委員会議の開催	
2. 生きがいをもって学び、ふるさとに誇りをもてる人づくり	4 世代を通して学び活動できる環境づくり	(1)生涯学習講座の実施	
		(2)文化祭の開催	
		(3)生涯学習・社会教育に係る情報の提供	
		(4)成人式の開催	
		(5)公民館の貸館事業の実施	
		(6)公民館施設改修事業の実施	
		(7)図書館事業の実施	
		(8)施設の維持管理	
	5 歴史・文化の伝承	(1)文化財の保存・活用	
		(2)無形民俗文化財の後継者育成・継承のため団体の活動支援	
		(3)東金文化会館の管理運営	
		(4)東金文化会館の維持管理	
	3. 健やかで活力に満ちたライフスタイルの支援	6 心身共に健やかな生活を営むためのスポーツ振興	(1)学校施設の市民開放（スポーツ開放）
			(2)スポーツイベントの実施
(3)スポーツ施設維持管理事業			

## 第2章 教育委員会の自己評価

### 基本目標 1 幼児教育・保育の充実

#### 施策の方向性

認定こども園化や民間の認定こども園の誘致により、公立教育・保育施設の有効利用や民間移行といった幼保再編を図ることで、変化し、多様化する保護者のニーズに対応し得る充実した幼児教育・保育の環境を整備します。

- 特別な配慮が必要な子どもへの支援強化について、保護者アンケートにおける目標値に対し、伸び悩みが見られた。保護者アンケートの回答を精査し、検証を続けていく。また、家庭教育の充実のための各幼稚園への巡回相談は、コロナウイルス感染症拡大を受け実施できていない。安全に実施できる方法を含め、検討を重ねていく。
- 幼稚園一般管理事業については、幼児教育の更なる質の確保・向上を図るため、「幼児教育担当指導主事」を新たに1名配置した。配置により、各幼稚園の巡回相談を充実させるとともに、市内全ての就学前児童施設における幼児教育推進体制の充実、家庭教育相談体制の確立、関係機関との連携による就学相談や幼稚園等における人材確保の取組みや質向上のための支援といった幼稚園職員の専門性向上に向けた各種施策が実施できた。今後も「幼児教育担当指導主事」の専門性を強く押し出し、幼児教育保育全般をバランスよくコーディネートしていく主軸としてその役割を果たせるよう努めていく。
- 幼稚園教育振興事業及び幼稚園保育補助事業については、幼稚園の園外保育、預かり保育、運動会などで使用する各消耗品を計画的に購入し、必要数確保することができた。  
また、幼稚園運営に必要な用務員を7名、支援児補助や預かり保育補助のための保育補助員を20名、会計年度任用職員として雇用し、円滑な園運営・保育を実施したところであるが、支援児の数・割合は毎年異なり、園要望に対し保育補助員の数は不足していたため、今後適正な人数の配置に努める。





基本方針1. 生きる力を育み、総合的な人間力をもった子どもたちの育成			
基本目標	1 幼児教育・保育の充実	所管課	学校教育課
主要事業の取組状況・成果（令和3年度実績）			
主要事業名	幼稚園一般管理事業		
取組状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会計年度任用職員（用務員7名）を配置した。</li> <li>・関東甲信越国公立幼稚園・こども園長会及び千葉県国公立幼稚園・こども園長会に継続加入した。</li> <li>・市内幼稚園職員向けに外部講師を招いての研修会を3件実施した。</li> <li>・園外保育に必要な消耗品を適時購入した。</li> </ul>		
自己評価	1	幼稚園経営に必要な人員の配置や、知識習得に係る教員の研修を計画通り実施した。	

### ■ 予算（計画）額と実施スケジュール

	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
予算（計画）額（千円）	14,453	15,884	15,884		
決算額（円）	17,318,675				

### ■ 目標指標及び目標値

指標名	単位	R2年度（現況値）	R7年度（目標値）	測定（取得）方法等
特別な配慮が必要な子どもへの支援強化	%	94.0	95.0	幼稚園評価における保護者アンケート
家庭教育の充実	回	0	各園2	各幼稚園の巡回相談の実施
外国籍幼児初期支援研修	回	0	対象園1	外国籍園児が在籍する園で実施
幼児教育担当指導主事の配置	人	0	1	学校教育課に幼児教育担当指導主事を配置
教育委員会巡回訪問	回	0	各園1	幼稚園における各種点検や運営上の課題や成果の把握

### ■ 目標指標の各年度目標値及び実績値

指標名	項目	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
特別な配慮が必要な子どもへの支援強化 ※保護者アンケートにおける関係項目の数値	目標値	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0
	実績値	93.9				
家庭教育の充実 ※巡回相談の実施回数	目標値	各園1	各園1	各園2	各園2	各園2
	実績値	新型コロナウイルス感染拡大のため未実施				
外国籍幼児初期支援研修	目標値	対象園1	対象園1	対象園1	対象園1	対象園1
	実績値	新型コロナウイルス感染拡大のため未実施				
幼児教育担当指導主事の配置	目標値	1	1	1	1	1
	実績値	1				
教育委員会巡回訪問	目標値	各園1	各園1	各園1	各園1	各園1
	実績値	各園1				

### ■ 第2期計画の総括

次期基本計画へ持ち越す課題（見込み）	左記理由	次期基本計画での解決方法

基本方針1. 生きる力を育み、総合的な人間力をもった子どもたちの育成			
基本目標	1 幼児教育・保育の充実	所管課	学校教育課
主要事業の取組状況・成果（令和3年度実績）			
主要事業名	幼稚園教育振興事業		
取組状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運動会の記念品を購入した。</li> <li>・指導要録用紙及び卒園時の記念品を購入した。</li> <li>・卒園証書の印刷を行った。</li> <li>・教育備品の維持管理（ピアノ（7台）の調律）を実施した。</li> </ul>		
自己評価	1	幼稚園運営に係る記念品や消耗品の調達、及び教育備品の維持管理を計画どおり実施した。	

■ 予算（計画）額と実施スケジュール

	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
予算（計画）額（千円）	395	248	395		
決算額（円）	382,773				

■ 目標指標及び目標値

指標名	単位	R2年度（現況値）	R7年度（目標値）	測定（取得）方法等

■ 目標指標の各年度目標値及び実績値

指標名	項目	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度

■ 第2期計画の総括

次期基本計画へ持ち越す課題（見込み）	左記理由	次期基本計画での解決方法

基本方針1. 生きる力を育み、総合的な人間力をもった子どもたちの育成			
基本目標	1 幼児教育・保育の充実	所管課	学校教育課
主要事業の取組状況・成果（令和3年度実績）			
主要事業名	幼稚園保育補助事業		
取組状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特別な支援を要する園児や保育時間終了後の預かり保育に対応するため保育補助員（計20名）を配置した。</li> <li>・預かり保育の実施に必要な消耗品を購入した。</li> </ul> <p>※預かり保育利用実績 全7園にて14時～16時半実施 延利用者数：月利用31件、日利用9,674件</p>		
自己評価	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼稚園での保育、クラス運営に必要な人員を概ね確保できた。</li> <li>・必要な物品の購入により、預かり保育が円滑に実施できた。</li> </ul>	

■ 予算（計画）額と実施スケジュール

	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
予算（計画）額（千円）	27,403	29,602	29,602		
決算額（円）	23,907,548				

■ 目標指標及び目標値

指標名	単位	R2年度（現況値）	R7年度（目標値）	測定（取得）方法等

■ 目標指標の各年度目標値及び実績値

指標名	項目	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度

■ 第2期計画の総括

次期基本計画へ持ち越す課題（見込み）	左記理由	次期基本計画での解決方法



## 基本目標 2 学校教育の充実

### 施策の方向性

子どもたちが生きる力を身に付け、総合的な人間力を持てるよう、基礎的・基本的な学力の向上と個性や創造性を伸ばすことを基本に、個に応じた指導方法の工夫改善に努めながら、情報機器の活用など時代の変化に対応した教育内容の充実を図ります。

また、子どもたちが安心・安全に学習できるよう学校施設・設備の充実を図ります。

- 学習サポーター事業について、県費雇用の学習サポーターは、本年度、小学校 2 名、中学校 3 名の計 5 名が配置された。対象学年及び教科は、小学校 3～6 年、中学校 1～3 年の国語、算数・数学と限定されている。各校に週 1～2 日、年間 142 時間勤務し、主に授業における個々のつまづきに対する学習支援を行い、基礎学力定着を図っている。  
また、市独自の学習サポーターは、令和 4 年度から配置することが可能となった。県費雇用とは異なり、対象学年は限定せず、各校の児童の実態に応じた弾力的活用を可能とし、週 5 日間・20 時間の勤務で学習支援にあたる想定をしている。
- コンピュータ事業では、令和 3 年度に整備された一人一台のタブレット端末について、授業での活用を促すため、活用事例に関する研修会を開催した。それにより、「調べる」ためのツールに限らず、授業での活用を中心に、様々な場面で協同的に活用できることが期待される。今後、各校の活用実態や教職員からの要望を踏まえつつ、対応を検討していく。
- 外国語指導助手事業については、中学校各 1 名、ネイティブの A L T を配置し、コミュニケーションの基礎を実際に A L T との会話を通じ、全体だけでなく、個別にも指導し、英語力の醸成を図った。小学校へは 3 名の会計年度任用職員を配置し、3 年生から始める外国語教育の基礎定着に向け、児童の興味を引くよう、話す・聞く、書く、ゲームを取り入れる等、趣向を凝らした授業を展開した。
- 学校図書館事業については、令和 3 年度に学校司書の必要性の検討を行った結果、令和 4 年度に配置することが可能となった。令和 4 年度以降については、まずは書籍管理のバーコード化を進め、さらなる増配置について検討していく。
- 施設整備事業においては、幼稚園の遊戯室への空調設備の設置が完了した。





基本方針1. 生きる力を育み、総合的な人間力をもった子どもたちの育成			
基本目標	2 学校教育の充実	所管課	学校教育課
主要事業の取組状況・成果（令和3年度実績）			
主要事業名	学習サポーター事業		
取組状況	県費雇用のサポーターの継続的な配置要望を行うとともに、市独自の学習サポーターの雇用についても、令和4年度からの事業化のめどが立った。		
自己評価	1	県学習サポーターに加え市独自の学習サポーターを配置することが可能となった。	

### ■ 予算（計画）額と実施スケジュール

	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
予算（計画）額（千円）	0	6,572	13,200		
決算額（円）	0				

### ■ 目標指標及び目標値

指標名	単位	R 2年度（現況値）	R 7年度（目標値）	測定（取得）方法等
県標準学力検査	%	30.0	70.0	37項目のうち70%（25項目）で県平均を上回ることを目標
全国学力学習状況調査	P	-3~-10	±0	全国平均を目標

### ■ 目標指標の各年度目標値及び実績値

指標名	項目	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
県標準学力検査 ※県平均を上回 る調査項目数の 割合	目標値	30.0	40.0	50.0	60.0	70.0
	実績値	62				
全国学力学習状 況調査	目標値	-8	-7	-5	-3	±0
	実績値	-3				

### ■ 第2期計画の総括

次期基本計画へ持ち越す課題（見込み）	左記理由	次期基本計画での解決方法



基本方針1. 生きる力を育み、総合的な人間力をもった子どもたちの育成			
基本目標	2 学校教育の充実		所管課 学校教育課
主要事業の取組状況・成果（令和3年度実績）			
主要事業名	コンピュータ事業		
取組状況	児童生徒一人一台のタブレット整備（購入及びリース）を図り、GIGAスクール構想に沿った運用を開始した。		
自己評価	1	調達・整備について計画通り事業を実施した。	

### ■ 予算（計画）額と実施スケジュール

	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
予算（計画）額（千円）	51,937	45,628	45,628		
決算額（円）	44,895,115				

### ■ 目標指標及び目標値

指標名	単位	R2年度（現況値）	R7年度（目標値）	測定（取得）方法等
全国学力学習状況調査	%	56.9	80.0	コンピュータ等の活用に関する項目で小中の平均

### ■ 目標指標の各年度目標値及び実績値

指標名	項目	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
全国学力学習状況調査 ※コンピュータ等の活用に関する項目	目標値	60.0	65.0	70.0	75.0	80.0
	実績値	70.2				

### ■ 第2期計画の総括

次期基本計画へ持ち越す課題（見込み）	左記理由	次期基本計画での解決方法

基本方針1. 生きる力を育み、総合的な人間力をもった子どもたちの育成			
基本目標	2 学校教育の充実	所管課	学校教育課
主要事業の取組状況・成果（令和3年度実績）			
主要事業名	外国語指導助手事業		
取組状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中学校（4校）にネイティブのALTを1名ずつ配置し、基礎的・実践的コミュニケーション能力と国際理解の醸成を図った。</li> <li>・小学校（8校）に会計年度任用職員（日本人・3名）を複数校勤務のALTとして配置し、英語教育、国際理解の推進を図った。</li> </ul>		
自己評価	1	計画に沿った職員の配置をし、外国語教育を行うことができた。	

■ 予算（計画）額と実施スケジュール

	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
予算（計画）額（千円）	14,135	14,612	14,612		
決算額（円）	14,135,000				

■ 目標指標及び目標値

指標名	単位	R 2年度（現況値）	R 7年度（目標値）	測定（取得）方法等

■ 目標指標の各年度目標値及び実績値

指標名	項目	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度

■ 第2期計画の総括

次期基本計画へ持ち越す課題（見込み）	左記理由	次期基本計画での解決方法

基本方針1. 生きる力を育み、総合的な人間力をもった子どもたちの育成			
基本目標	2 学校教育の充実		所管課 学校教育課
主要事業の取組状況・成果（令和3年度実績）			
主要事業名	学校図書館事業		
取組状況	学校司書配置のための予算化を行い、次年度以降取組みを本格化することとした。		
自己評価	1	学校司書の必要性の検討を行い配置することとした。	

### ■ 予算（計画）額と実施スケジュール

	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
予算（計画）額（千円）	0	2,256	2,256		
決算額（円）	0				

### ■ 目標指標及び目標値

指標名	単位	R 2年度（現況値）	R 7年度（目標値）	測定（取得）方法等
読書が好きな児童・生徒の割合	%	72.0	80.0	アンケート調査等

### ■ 目標指標の各年度目標値及び実績値

指標名	項目	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
読書が好きな児童・生徒の割合	目標値	73.0	75.0	76.0	78.0	80.0
	実績値	67.7				

### ■ 第2期計画の総括

次期基本計画へ持ち越す課題（見込み）	左記理由	次期基本計画での解決方法

基本方針1. 生きる力を育み、総合的な人間力をもった子どもたちの育成			
基本目標	2 学校教育の充実	所管課	教育総務課
主要事業の取組状況・成果（令和3年度実績）			
主要事業名	小学校・中学校・幼稚園運営管理事業		
取組状況	<p>小・中学校・幼稚園の運営に係る予算の執行を行った。</p> <p>また、全ての市立小中学校（12校）について、校内LAN整備が完了した。</p> <p>併せて、校内LANを利用するにあたり学校現場で必要となる考え方（教育情報セキュリティ対策の基本的考え方）をまとめ、校長会にて説明の上、各校に配布した。</p>		
自己評価	1	小・中学校・幼稚園の運営に係る予算について、滞りなく執行できた。	

■ 予算（計画）額と実施スケジュール

	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
予算（計画）額（千円）	172,138	174,845	223,845		
決算額（円）	169,495,628				

■ 目標指標及び目標値

指標名	単位	R2年度（現況値）	R7年度（目標値）	測定（取得）方法等
学校教育の充実に対する市民満足度	%	58.9(R1)	67.0	市民アンケート調査

■ 目標指標の各年度目標値及び実績値

指標名	項目	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
学校教育の充実に対する市民満足度 ※市民アンケートの関係設問における満足度（満足をしているといった回答をされた方の割合）	目標値	59.0	61.0	63.0	65.0	67.0
	実績値	59.9				

■ 第2期計画の総括

次期基本計画へ持ち越す課題（見込み）	左記理由	次期基本計画での解決方法

基本方針1. 生きる力を育み、総合的な人間力をもった子どもたちの育成			
基本目標	2 学校教育の充実	所管課	教育総務課
主要事業の取組状況・成果（令和3年度実績）			
主要事業名	小学校・中学校・幼稚園施設整備事業		
取組状況	<p>学校施設は、児童生徒等の学習・生活の場であることから、常に健全な状態を維持できるよう、法令等に基づいて定期的に点検を行い、優先順位を踏まえ必要な修理・修繕等を実施した。</p> <p>・主な事業</p> <p>【小学校】日吉台小学校小荷物専用昇降機改修工事、東小学校給食棟屋根防水改修工事等</p> <p>【中学校】北中学校歩道脇柵渠設置工事、東中学校救助袋改修工事</p> <p>【幼稚園】東金幼稚園外6園空調設備設置工事、丘山幼稚園遊具設置工事</p>		
自己評価	1	学校施設の整備充実に図り、教育環境が改善した。	

### ■ 予算（計画）額と実施スケジュール

	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
予算（計画）額（千円）	17,892	31,953	80,540		
決算額（円）	50,880,500				

### ■ 目標指標及び目標値

指標名	単位	R 2年度（現況値）	R 7年度（目標値）	測定（取得）方法等
学校教育の充実に対する市民満足度	%	58.9(R1)	67.0	市民アンケート調査

### ■ 目標指標の各年度目標値及び実績値

指標名	項目	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
学校教育の充実に対する市民満足度 ※市民アンケートの関係設問における満足度（満足をしているといった回答をされた方の割合）	目標値	59.0	61.0	63.0	65.0	67.0
	実績値	59.9				

### ■ 第2期計画の総括

次期基本計画へ持ち越す課題（見込み）	左記理由	次期基本計画での解決方法



## 基本目標3 成長を支える地域・社会づくりの推進

### 施策の方向性

次代を担う子どもたちが豊かな心と健やかな体を併せ持ち、自立した社会人として成長するよう守り育てるため、学校、家庭、地域が連携して取り組む体制づくりや地域社会が一体となった支援体制づくりを推進します。

また、青少年育成団体などの様々な担い手の育成・活動の支援に努めるとともに、子どもたちの体験学習やボランティア活動への参加促進や社会貢献活動などの推進を図ります。

- 子どもと親の相談員事業では、小学校に3名（2日/週：6校、1日/週：2校）、中学校に1名（1日/週：4校）子どもと親の相談員を配置し、児童生徒及びその保護者の相談活動を実施している。不登校傾向にある児童生徒に対し、相談室での支援も行い、長欠解消に寄与している。
- 特別支援教育支援員事業について、本年度は、支援員を小学校29名、中学校5名の計34名を、各校における特別な支援を要する児童生徒数等を踏まえ配置した。児童生徒が円滑に学校生活を送ることができるよう支援を行っている。

また、特別支援教育支援員を対象とした研修会を年2回実施し、特別な支援を要する児童生徒への理解の促進、支援に必要な技能等の習得を図っている。
- 学校給食管理事業について、大型・高額備品について調達のリース化を図ることにより効果的な備品の更新を図ることができた。

また、衛生的な指摘事項であった真空冷却機の小学校への導入については、次年度以降予算化するとともに、食器についても全更新のめどが立ち、令和4年度には新しい食器が導入できることとなった。
- 教育資源等の活用事業について、令和3年度は、外部人材による授業支援・部活動支援等について研究・検討を行ったが、コロナ禍でもあり具体的な事業展開には至らなかった。

令和4年度に、農政課と連携し、城西国際大学環境学部による環境教育の授業展開を城西小にて試験的に実施する予定である。また、城西国際大学との連携については、今後の展開・あり方等についても、検討していく予定である。

部活動支援についても更なる調査・研究を継続していく。

- 青少年の健全育成と各種団体の活動支援のため、青少年相談員連絡協議会、子ども会育成会協議会、青少年育成東金市民会議等への補助金の交付及び事務局として活動の支援を行った。事業としては、青少年の自主性や主体性を育むため、自然体験学習やジュニアリーダー養成講座を企画したが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となってしまった。

感染症の影響が今後も継続することが予想されるが、コロナ禍における「生活様式」に沿った参加者の安全・安心を確保しながら、各種事業を開催し、子どもたちの参加機会の拡充を図れるよう努める。

基本方針1. 生きる力を育み、総合的な人間力をもった子どもたちの育成			
基本目標	3 成長を支える地域・社会づくりの推進	所管課	学校教育課
主要事業の取組状況・成果（令和3年度実績）			
主要事業名	子どもと親の相談員事業		
取組状況	中学校（4校）に1名、小学校（8校）に3名の「子どもと親の相談員」を配置し、児童生徒・保護者からの相談受付、案件への支援・助言を行った。		
自己評価	1	計画に沿った人員を配置し、児童生徒・保護者からの相談に応じた。	

### ■ 予算（計画）額と実施スケジュール

	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
予算（計画）額（千円）	5,047	4,927	4,927		
決算額（円）	5,047,000				

### ■ 目標指標及び目標値

指標名	単位	R 2年度（現況値）	R 7年度（目標値）	測定（取得）方法等
長欠児童生徒数	人	128	68	年間12人（各校－1人）の減少を目標

### ■ 目標指標の各年度目標値及び実績値

指標名	項目	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
長欠児童生徒数	目標値	125	115	95	80	68
	実績値	115				

### ■ 第2期計画の総括

次期基本計画へ持ち越す課題（見込み）	左記理由	次期基本計画での解決方法



基本方針1. 生きる力を育み、総合的な人間力をもった子どもたちの育成			
基本目標	3 成長を支える地域・社会づくりの推進	所管課	学校教育課
主要事業の取組状況・成果（令和3年度実績）			
主要事業名	特別支援教育支援員事業		
取組状況	計画・実情に沿った支援員を配置し、児童生徒の学校生活を支援することができた。		
自己評価	1	支援が必要な児童生徒数及び時間を検討し、必要な人員について増員（1名）または勤務時間を延ばす契約に変更（10名）し、更なる支援の充実を図ることができた。	

### ■ 予算（計画）額と実施スケジュール

	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
予算（計画）額（千円）	50,341	61,815	61,815		
決算額（円）	50,341,000				

### ■ 目標指標及び目標値

指標名	単位	R 2年度（現況値）	R 7年度（目標値）	測定（取得）方法等
支援員の配置数	人	33	66	支援員1人あたり児童生徒8人程度を目安に目標

### ■ 目標指標の各年度目標値及び実績値

指標名	項目	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
支援員の配置数	目標値	33	45	55	60	66
	実績値	34				

### ■ 第2期計画の総括

次期基本計画へ持ち越す課題（見込み）	左記理由	次期基本計画での解決方法

基本方針1. 生きる力を育み、総合的な人間力をもった子どもたちの育成			
基本目標	3 成長を支える地域・社会づくりの推進	所管課	学校教育課
主要事業の取組状況・成果（令和3年度実績）			
主要事業名	学校給食管理事業		
取組状況	<p>老朽化した備品更新にあたり、調達のリース化を図ることにより大型・高額備品について効果的な更新を図った。</p> <p>また、衛生的な指摘事項であった真空冷却器の小学校への導入については次年度予算化するとともに、食器についても全更新のめどが立った。</p>		
自己評価	1	大型備品の調達方法について新しい手法を取り入れることにより効果的な更新ができ、また、次年度以降真空冷却機及び食器更新のめどが立った。	

### ■ 予算（計画）額と実施スケジュール

	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
予算（計画）額（千円）	283,799	314,824	282,915		
決算額（円）	279,834,796				

### ■ 目標指標及び目標値

指標名	単位	R 2年度（現況値）	R 7年度（目標値）	測定（取得）方法等
給食衛生・安全指摘項目数	個	6	2	保健所等の給食室巡回指導における衛生管理基準を下回る指摘数

### ■ 目標指標の各年度目標値及び実績値

指標名	項目	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
給食衛生・安全 指摘項目数	目標値	6	5	4	3	2
	実績値	6				

### ■ 第2期計画の総括

次期基本計画へ持ち越す課題（見込み）	左記理由	次期基本計画での解決方法

基本方針1. 生きる力を育み、総合的な人間力をもった子どもたちの育成			
基本目標	3 成長を支える地域・社会づくりの推進	所管課	学校教育課
主要事業の取組状況・成果（令和3年度実績）			
主要事業名	教育資源等の活用事業		
取組状況	外部人材による授業支援・部活動支援等について研究・検討を行ったが、具体的な事業展開に至らなかった。		
自己評価	2	コロナ禍における外部人材招聘等に難があり、研究・検討を行うものの事業展開に至らなかった。	

### ■ 予算（計画）額と実施スケジュール

	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
予算（計画）額（千円）	0	0	150		
決算額（円）	0				

### ■ 目標指標及び目標値

指標名	単位	R 2年度（現況値）	R 7年度（目標値）	測定（取得）方法等
教育資源等の活用事業の実績報告	件	0	12	各校、年1回の実施を目標

### ■ 目標指標の各年度目標値及び実績値

指標名	項目	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
教育資源等の活用事業の実績報告	目標値	0	3	6	8	12
	実績値	0				

### ■ 第2期計画の総括

次期基本計画へ持ち越す課題（見込み）	左記理由	次期基本計画での解決方法

基本方針1. 生きる力を育み、総合的な人間力をもった子どもたちの育成			
基本目標	3 成長を支える地域・社会づくりの推進	所管課	生涯学習課
主要事業の取組状況・成果（令和3年度実績）			
主要事業名	青少年健全育成協働事業		
取組状況	青少年相談員連絡協議会、子ども会育成協議会、青少年育成東金市民会議等に補助金等を交付し、事務局としてその活動を支援した。		
自己評価	1	青少年健全育成団体に対し、その事務局としての職責を十分果たした。	

■ 予算（計画）額と実施スケジュール

	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
予算（計画）額（千円）	1,630	1,720	1,566		
決算額（円）	1,242,341				

■ 目標指標及び目標値

指標名	単位	R 2年度（現況値）	R 7年度（目標値）	測定（取得）方法等

■ 目標指標の各年度目標値及び実績値

指標名	項目	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度

■ 第2期計画の総括

次期基本計画へ持ち越す課題（見込み）	左記理由	次期基本計画での解決方法

基本方針1. 生きる力を育み、総合的な人間力をもった子どもたちの育成			
基本目標	3 成長を支える地域・社会づくりの推進	所管課	生涯学習課
主要事業の取組状況・成果（令和3年度実績）			
主要事業名	青少年健全育成主催事業		
取組状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和3年8月24日・25日に予定していた南房総わくわく探検隊を中止した。</li> <li>・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、第1回ジュニアリーダー養成講座（令和3年6月20日予定）、第2回ジュニアリーダー養成講座（令和3年8月7日・8日予定）及び第4回ジュニアリーダー養成講座（令和4年3月19日・20日予定）を中止した。</li> <li>・令和3年12月19日に第3回ジュニアリーダー養成講座を実施した。</li> </ul>		
自己評価	2	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、南房総わくわく探検隊並びに第1回、第2回及び第4回ジュニアリーダー講座を中止とした。	

■ 予算（計画）額と実施スケジュール

	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
予算（計画）額（千円）	635	632	632		
決算額（円）	36,854				

■ 目標指標及び目標値

指標名	単位	R 2年度（現況値）	R 7年度（目標値）	測定（取得）方法等

■ 目標指標の各年度目標値及び実績値

指標名	項目	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度

■ 第2期計画の総括

次期基本計画へ持ち越す課題（見込み）	左記理由	次期基本計画での解決方法



基本方針1. 生きる力を育み、総合的な人間力をもった子どもたちの育成			
基本目標	3 成長を支える地域・社会づくりの推進	所管課	生涯学習課
主要事業の取組状況・成果（令和3年度実績）			
主要事業名	放課後子ども教室推進事業		
取組状況	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、7月下旬・8月上旬に鶯嶺・豊成・福岡小学校区で予定していた学習支援及び、12月下旬に福岡小学校区で予定していた学習支援を中止した。		
自己評価	2	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、事業未実施となった。	

■ 予算（計画）額と実施スケジュール

	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
予算（計画）額（千円）	436	—	—		
決算額（円）	7,211				

■ 目標指標及び目標値

指標名	単位	R2年度（現況値）	R7年度（目標値）	測定（取得）方法等
放課後子ども教室に参加する児童の割合	%	34(R1)	50	実施小学校区における在籍児童数のうち放課後子ども教室へ参加する児童数の割合

■ 目標指標の各年度目標値及び実績値

指標名	項目	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
放課後子ども教室に参加する児童の割合	目標値	50	50	50	50	50
	実績値	— 新型コロナ感染拡大のため未実施				

■ 第2期計画の総括

次期基本計画へ持ち越す課題（見込み）	左記理由	次期基本計画での解決方法

基本方針1. 生きる力を育み、総合的な人間力をもった子どもたちの育成			
基本目標	3 成長を支える地域・社会づくりの推進	所管課	生涯学習課
主要事業の取組状況・成果（令和3年度実績）			
主要事業名	家庭教育振興事業		
取組状況	相談室を設置し、相談員が学校生活などの悩みについて相談を行った。		
自己評価	2	家庭教育の啓発に関する講演会を開催する予定だったが、新型コロナウイルス感染症のため中止とした。	

### ■ 予算（計画）額と実施スケジュール

	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
予算（計画）額（千円）	2,503	2,534	2,534		
決算額（円）	2,204,696				

### ■ 目標指標及び目標値

指標名	単位	R 2年度（現況値）	R 7年度（目標値）	測定（取得）方法等
家庭教育講演会参加者数	人	6(R1)	100	

### ■ 目標指標の各年度目標値及び実績値

指標名	項目	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
家庭教育講演会参加者数	目標値	30	50	70	90	100
	実績値	新型コロナウイルス感染拡大のため未実施				

### ■ 第2期計画の総括

次期基本計画へ持ち越す課題（見込み）	左記理由	次期基本計画での解決方法

基本方針1. 生きる力を育み、総合的な人間力をもった子どもたちの育成			
基本目標	3 成長を支える地域・社会づくりの推進	所管課	生涯学習課
主要事業の取組状況・成果（令和3年度実績）			
主要事業名	社会教育委員運営事業		
取組状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東金市社会教育委員会議を2回実施した。</li> <li>・千葉県及び山武地方社会教育連絡協議会の参加を行い、事務局として活動支援を行った。</li> </ul>		
自己評価	1	社会教育委員に対し、その事務局としての職責を十分果たした。	

■ 予算（計画）額と実施スケジュール

	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
予算（計画）額（千円）	394	432	432		
決算額（円）	389,000				

■ 目標指標及び目標値

指標名	単位	R 2年度（現況値）	R 7年度（目標値）	測定（取得）方法等

■ 目標指標の各年度目標値及び実績値

指標名	項目	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度

■ 第2期計画の総括

次期基本計画へ持ち越す課題（見込み）	左記理由	次期基本計画での解決方法





## 基本目標 4 世代を通して学び活動できる環境づくり

### 施策の方向性

子どもから高齢者まで、生涯にわたって自らを高め、豊かな人生を送れるよう、各世代のニーズに応えられる生涯学習を推進します。また、城西国際大学をはじめ、様々な機関と連携を図りながら、個人のスキルアップや交流の場としての役割も含め、生涯学習活動を推進します。

- 子どもから高齢者まで、市民が生涯学習に関わる知識や情報に触れることや、人と人との交流の場を生み出すことで、生涯学習活動の振興を図るため、各種事業を実施した。

事業としては、城西国際大学パソコン講座、携帯事業者の協力により実施したスマートフォン講座、生涯学習情報誌「ときめき」の発行、成人式などを実施した。一方で、新型コロナウイルス感染症の影響によりパソコン講座 A クラス、文化祭は中止となった。

今後も城西国際大学をはじめ、様々な機関と連携を図りながら、個人のスキルアップや交流の場としての役割を含め、生涯学習活動を継続していく。

- 図書館の運営においては、新型コロナウイルス感染拡大防止策を講じた上、一定の制限を設けて開館し、令和2年度と比べると入館者数や貸出数は回復傾向が見られた。また、各年代に合わせた事業を計画していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により計画した17事業中7事業の実施に留まった。また、読書相談や調べ物のお手伝いを通常どおり行った。今後は新型コロナウイルス感染症の影響を見ながら計画する全事業の実施を図りたい。

施設の老朽化への対応については、利用者が安全・安心に利用できる読書環境の整備のため、故障個所の修繕を優先して実施した。

その他イベントコーナーとして、「図書館員のおすすめ本」、「YA コーナー」、「最近の話題についての本」等を設置し、来館者に興味を持ってもらうよう工夫をした。親子が一緒に来館することや、様々な世代・人々が本に触れる機会の提供に引き続き取り組んでいく。



基本方針2. 生きがいをもって学び、ふるさとに誇りをもてる人づくり			
基本目標	4世代を通して学び活動できる環境づくり	所管課	生涯学習課
主要事業の取組状況・成果（令和3年度実績）			
主要事業名	生涯学習講座事業（及び旧公民館主催事業）		
取組状況	<p>【生涯学習講座事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響によりパソコン講座Aクラスが中止となった。 <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 講座参加者総数：61名（目標参加者数：100名）</li> </ul> </li> <li>シニア向けスマートフォン講座を携帯事業者の協力を得て新規に実施した。（ただし、大学連名での開催は不可だったことから市単独事業として実施した。） <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 講座参加者総数：17名（講座に関する問合せ：61件）</li> </ul> </li> </ul> <p>【（旧）公民館主催事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス感染症の影響により、夏休み講座の「水彩画教室」・「七宝焼教室」を中止した。</li> <li>冬休み講座の「書初め教室」を開催した。 <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 講座参加者総数：13名</li> </ul> </li> </ul>		
自己評価	2	<p>【生涯学習講座事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>城西国際大学公開講座のうちパソコン講座が緊急事態宣言の影響を受けてしまったため、参加者数が振るわなかったが、宣言解除後の教養講座は定員に達する申込みがあったことから、市民の関心の高さが感じられ、講座内容も好評だった。</li> <li>新規事業のスマートフォン講座は過年の公開講座参加者からの要望を受けて実施した。関心が高く、定員を大きく上回る問合せがあったことから次年度以降の継続実施について検討する。</li> </ul> <p>【（旧）公民館主催事業】</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響により、夏休み講座の「水彩画教室」・「七宝焼教室」について、参加者の募集を行ったが、その後の感染拡大により、やむなく中止とした。</p>	

### ■ 予算（計画）額と実施スケジュール

	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
予算（計画）額（千円）	149	179	179		
決算額（円）	65,000				

### ■ 目標指標及び目標値

指標名	単位	R2年度（現況値）	R7年度（目標値）	測定（取得）方法等
公開講座の参加者人数	人	98(R1)	120	延べ参加者数の積み上げ
中央コミュニティセンター（旧中央公民館）利用団体数	団体	58	67	中央コミュニティセンター（旧中央公民館）の定期利用団体数の統計 令和元年度実績に基づく水準への回復を目標
地区コミュニティセンター（旧地区公民館）利用団体数	団体	132	136	全地区コミュニティセンター（旧地区公民館）の定期利用団体数の統計 令和元年度実績に基づく水準への回復を目標

中央コミュニティセンター（旧中央公民館）稼働率	%	32.51	36.47	中央コミュニティセンター（旧中央公民館）の稼働率の統計 令和元年度実績に基づく水準への回復を目標
-------------------------	---	-------	-------	---

### ■ 目標指標の各年度目標値及び実績値

指標名	項目	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
公開講座の参加者人数 ※各年度における延べ人数	目標値	100	105	110	115	120
	実績値	91				
中央コミュニティセンター（旧中央公民館）利用団体数	目標値	59	61	63	65	67
	実績値	67				
地区コミュニティセンター（旧地区公民館）利用団体数	目標値	132	133	134	135	136
	実績値	127				
中央コミュニティセンター（旧中央公民館）稼働率	目標値	33.00	34.00	35.00	36.00	36.47
	実績値	27.74				

### ■ 第2期計画の総括

次期基本計画へ持ち越す課題（見込み）	左記理由	次期基本計画での解決方法

基本方針2. 生きがいをもって学び、ふるさとに誇りをもてる人づくり			
基本目標	4世代を通して学び活動できる環境づくり	所管課	生涯学習課
主要事業の取組状況・成果（令和3年度実績）			
主要事業名	芸術文化支援事業		
取組状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和3年度文化祭は新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受け中止とした。</li> <li>東金市文化団体協議会への補助金を交付した。</li> </ul>		
自己評価	2	本市の文化振興を図るには継続していく必要がある。文化祭の開催方法については検討が必要である。	

### ■ 予算（計画）額と実施スケジュール

	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
予算（計画）額（千円）	184	175	175		
決算額（円）	156,240				

### ■ 目標指標及び目標値

指標名	単位	R2年度（現況値）	R7年度（目標値）	測定（取得）方法等
文化祭来場者数	人	1,600(R1)	2,100	

### ■ 目標指標の各年度目標値及び実績値

指標名	項目	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
文化祭来場者数	目標値	1,700	1,800	1,900	2,000	2,100
	実績値	新型コロナ感染 拡大のため未実施				

### ■ 第2期計画の総括

次期基本計画へ持ち越す課題（見込み）	左記理由	次期基本計画での解決方法



基本方針2. 生きがいをもって学び、ふるさとに誇りをもてる人づくり			
基本目標	4世代を通して学び活動できる環境づくり	所管課	生涯学習課
主要事業の取組状況・成果（令和3年度実績）			
主要事業名	生涯学習情報提供事業		
取組状況	山武郡市内の生涯学習関連事業や文化・歴史などを紹介する生涯学習情報誌を計画通り年3回（6月・10月・2月）発行した。		
自己評価	1	上記の事業を実施した。 また有料広告の掲載（6枠）も実施した。	

■ 予算（計画）額と実施スケジュール

	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
予算（計画）額（千円）	1,484	1,319	1,319		
決算額（円）	1,313,232				

■ 目標指標及び目標値

指標名	単位	R2年度（現況値）	R7年度（目標値）	測定（取得）方法等

■ 目標指標の各年度目標値及び実績値

指標名	項目	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度

■ 第2期計画の総括

次期基本計画へ持ち越す課題（見込み）	左記理由	次期基本計画での解決方法

基本方針2. 生きがいをもって学び、ふるさとに誇りをもてる人づくり			
基本目標	4世代を通して学び活動できる環境づくり	所管課	生涯学習課
主要事業の取組状況・成果（令和3年度実績）			
主要事業名	成人式開催事業		
取組状況	実行委員会会議を複数回開催し、式典の運営及び記念事業など準備について協力を得て、成人式を1月9日に開催した。		
自己評価	1	成人式開催直前に新型コロナウイルスの新種株が拡大していたが、感染防止対策に配慮し、予定通り開催した。	

### ■ 予算（計画）額と実施スケジュール

	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
予算（計画）額（千円）	186	991	881		
決算額（円）	265,686				

### ■ 目標指標及び目標値

指標名	単位	R2年度（現況値）	R7年度（目標値）	測定（取得）方法等

### ■ 目標指標の各年度目標値及び実績値

指標名	項目	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度

### ■ 第2期計画の総括

次期基本計画へ持ち越す課題（見込み）	左記理由	次期基本計画での解決方法

基本方針2. 生きがいをもって学び、ふるさとに誇りをもてる人づくり			
基本目標	4世代を通して学び活動できる環境づくり	所管課	生涯学習課
主要事業の取組状況・成果（令和3年度実績）			
主要事業名	図書館運営事業		
取組状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>資料の管理・貸出・返却を円滑に行うため、図書館システム・端末を借上げ、書誌データ作成を委託した。</li> <li>資料の無断持ち出しを防ぐため図書無断持出防止装置保守を委託した。</li> <li>コピー機を借上げ、資料複写サービスを提供した。</li> </ul>		
自己評価	1	システム保守や図書装備など全ての業務において滞りなく行った。	

### ■ 予算（計画）額と実施スケジュール

	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
予算（計画）額（千円）	4,058	4,224	4,224		
決算額（円）	4,420,164				

### ■ 目標指標及び目標値

指標名	単位	R2年度（現況値）	R7年度（目標値）	測定（取得）方法等
入館者数	人	134,278(R1)	148,000	図書館の統計 令和元年度実績に基づく水準への回復を目標
利用登録者数	人	14,726	15,000	図書館の統計 令和元年度実績に基づく水準への回復を目標
蔵書数	冊	153,838	156,000	図書館の統計 年間400冊程度の増加を目標
貸出冊数	冊	234,163	280,000	図書館の統計 令和元年度実績の水準への回復を目指し、年間1万冊の増加を目標

### ■ 目標指標の各年度目標値及び実績値

指標名	項目	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
入館者数 ※各年度における延べ人数	目標値	136,000	139,000	142,000	145,000	148,000
	実績値	109,300				
利用登録者数	目標値	14,800	14,850	14,900	14,950	15,000
	実績値	12,661				
蔵書数	目標値	154,000	154,500	155,000	155,500	156,000
	実績値	148,046				
貸出冊数	目標値	235,000	246,500	258,000	269,500	280,000
	実績値	226,119				

### ■ 第2期計画の総括

次期基本計画へ持ち越す課題（見込み）	左記理由	次期基本計画での解決方法

基本方針2. 生きがいをもって学び、ふるさとに誇りをもてる人づくり			
基本目標	4世代を通して学び活動できる環境づくり	所管課	生涯学習課
主要事業の取組状況・成果（令和3年度実績）			
主要事業名	図書館主催事業		
取組状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本のリサイクル、地区公民館配本、本の福袋・おたのしみ袋を予定通り行った。</li> <li>・ブックスタートと毎週土曜日のおはなし会は一部実施した。</li> </ul> それ以外の事業は新型コロナウイルスの影響で中止となったため、子ども向け事業については代替として「よんでビンゴ！」などを行った。		
自己評価	2	教養講座や、こどもフェスタなどの子ども向け事業が新型コロナウイルスの影響で実施できなかった。	

### ■ 予算（計画）額と実施スケジュール

	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
予算（計画）額（千円）	218	191	191		
決算額（円）	157,557				

### ■ 目標指標及び目標値

指標名	単位	R2年度（現況値）	R7年度（目標値）	測定（取得）方法等

### ■ 目標指標の各年度目標値及び実績値

指標名	項目	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度

### ■ 第2期計画の総括

次期基本計画へ持ち越す課題（見込み）	左記理由	次期基本計画での解決方法

基本方針2. 生きがいをもって学び、ふるさとに誇りをもてる人づくり			
基本目標	4世代を通して学び活動できる環境づくり	所管課	生涯学習課
主要事業の取組状況・成果（令和3年度実績）			
主要事業名	図書館資料収蔵事業		
取組状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書3,667冊、視聴覚資料35点を購入した。</li> <li>・雑誌64誌を購入した。（季刊3誌、隔月刊4誌、月刊47誌・月2回刊誌5誌・週刊5誌）</li> <li>・新聞9紙を購入した。</li> </ul>		
自己評価	1	各資料を購入・保存し、利用者へ迅速に提供できた。	

■ 予算（計画）額と実施スケジュール

	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
予算（計画）額（千円）	8,100	8,100	8,100		
決算額（円）	8,085,904				

■ 目標指標及び目標値

指標名	単位	R 2年度（現況値）	R 7年度（目標値）	測定（取得）方法等

■ 目標指標の各年度目標値及び実績値

指標名	項目	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度

■ 第2期計画の総括

次期基本計画へ持ち越す課題（見込み）	左記理由	次期基本計画での解決方法



基本方針2. 生きがいをもって学び、ふるさとに誇りをもてる人づくり			
基本目標	4世代を通して学び活動できる環境づくり	所管課	生涯学習課
主要事業の取組状況・成果（令和3年度実績）			
主要事業名	図書館施設改修事業		
取組状況	耐震化工事の実施に向けて、活用できる補助金について調査し、補助金制度を所管する担当課と協議を行った。		
自己評価	2	担当課と協議した結果、図書館を補助の対象とするのが難しいということが判明した。	

■ 予算（計画）額と実施スケジュール

	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
予算（計画）額（千円）	0	0	37,398		
決算額（円）	0				

■ 目標指標及び目標値

指標名	単位	R2年度（現況値）	R7年度（目標値）	測定（取得）方法等

■ 目標指標の各年度目標値及び実績値

指標名	項目	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度

■ 第2期計画の総括

次期基本計画へ持ち越す課題（見込み）	左記理由	次期基本計画での解決方法





## 基本目標5 歴史・文化の伝承

### 施策の方向性

市内に残る歴史と文化は市民の財産であり、指導者やボランティアの育成・確保を図りながら、歴史・文化遺産の収集・保存活用・展示活用に努め、次代に継承し地域への愛着と誇りを育みます。

また、東金文化会館の有効活用を図り、市内外の人々が本市の文化や芸術に触れ合える場と機会の提供と充実を図ります。

- 文化財保護事業について、郷土の歴史文化に関わる資料の展示、講演等の事業は、地元の歴史保存団体との協働が定着しており、成果をあげている。特に令和3年度は地元の歴史保存団体と共催し、企画展示「成東・東金食虫植物群落保存の歩み」を開催し、これまで東金市民にあまり認識されていなかった成東・東金食虫植物群落について周知を図ることにつながった。一方で、活動団体の高齢化が著しく、若い世代の事業参加が課題であるので側面から働きかけをしていきたい。

また、無形民俗文化財の維持・保護及び継承する団体への支援のため、補助金を交付した。

令和3年3月に完全公開した「東金市デジタル歴史館」は、目標値144,000回に対し182,644回と目標値を大きく上回るアクセス数があり、課題解決に向けた成果は現れていると考える。

文化財マップが想定していたよりも好評であり、令和3年度は3,000部を配布した。

- 東金文化会館管理運営事業について、文化会館の利用者数は、コロナ禍においても実施可能な事業を企画展開することで令和2年度より改善したものの、未だ新型コロナウイルス感染症の影響が大きく、例年通りの運用には至らなかったため、目標値を大きく下回っている。今後も利用者にとって安全・安心な環境を確保しつつ、快適に施設を利用できるよう工夫していく。

文化会館の修繕改修については、第2会議室LED化改修工事等、予定通り実施した。大規模な改修については、「東金市公共建築物個別施設計画」に基づき計画的な維持管理を図っている。今後も緊急性や利用者の利便性等について十分考慮し、指定管理者と協議する中で、適切な維持管理に努めていく。



基本方針2. 生きがいをもって学び、ふるさとに誇りをもてる人づくり			
基本目標	5 歴史・文化の伝承	所管課	生涯学習課
主要事業の取組状況・成果（令和3年度実績）			
主要事業名	文化財保護事業		
取組状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>文化財マップは想定したよりも需要があり、要望に応じて増刷した。令和3年度末時点で約3,000部を配布した。</li> <li>酒蔵にて文化財調査を行い、調査員により調査書が提出された。</li> <li>東金市郷土研究愛好会の企画展開催への支援を行った。</li> <li>2月の関寛斎記念講演会については新型コロナウイルス感染症の再拡大のため中止となった。</li> <li>東金市無形民俗保存活動補助金を5団体に交付した。</li> </ul>		
自己評価	1	計画通り事業を実施できた。	

### ■ 予算（計画）額と実施スケジュール

	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
予算（計画）額（千円）	4,149	3,696	5,744		
決算額（円）	3,356,684				

### ■ 目標指標及び目標値

指標名	単位	R 2年度（現況値）	R 7年度（目標値）	測定（取得）方法等
東金市デジタル歴史館アクセス数（累計）	回	104,000 （R2.9月まで）	304,000	目標値は平成30年度開始からの累計
文化財指定・登録件数	件	67	70	1～2年に1件のペースで指定を目標 令和2年度現在（国指定1・県指定5・市指定54・国登録7）
まい・舞・はやしフェスタ来場者数	人	808(H30)	1,000	2年に1度の開催ごとに100人ずつの増加を目標

### ■ 目標指標の各年度目標値及び実績値

指標名	項目	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
東金市デジタル歴史館アクセス数（累計）	目標値	144,000	184,000	224,000	264,000	304,000
	実績値	182,644				
文化財指定・登録件数（累計）	目標値	68	68	69	69	70
	実績値	67				
まい・舞・はやしフェスタ来場者数	目標値	-	900	-	1,000	-
	実績値	-				

### ■ 第2期計画の総括

次期基本計画へ持ち越す課題（見込み）	左記理由	次期基本計画での解決方法

基本方針2. 生きがいをもって学び、ふるさとに誇りをもてる人づくり			
基本目標	5 歴史・文化の伝承	所管課	生涯学習課
主要事業の取組状況・成果（令和3年度実績）			
主要事業名	東金文化会館管理運営事業		
取組状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>文化会館利用者数：49,220人</li> <li>予算で計画していた第2会議室LED化改修工事等の修繕を全て行うことができた。また突発的な修繕として消火ポンプ制御盤の修繕を実施した。</li> </ul>		
自己評価	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>文化会館の利用については、令和2年度よりは改善したものの、未だ新型コロナウイルス感染症の影響が大きく、例年通りの運用には至らなかった。</li> <li>修繕改修については、令和3年度に予定していたものは予定どおり行うことができたが、大規模な改修が必要となる箇所が多数あるため、個別施設計画に沿った改修を行っていく必要がある。</li> </ul>	

### ■ 予算（計画）額と実施スケジュール

	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
予算（計画）額（千円）	147,882	148,094	148,094		
決算額（円）	149,224,697				

### ■ 目標指標及び目標値

指標名	単位	R2年度（現況値）	R7年度（目標値）	測定（取得）方法等
東金文化会館利用者数	人	122,526(R1)	130,000	

### ■ 目標指標の各年度目標値及び実績値

指標名	項目	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
東金文化会館利用者数 ※各年度における延べ人数	目標値	80,000	90,000	100,000	128,000	130,000
	実績値	49,220				

### ■ 第2期計画の総括

次期基本計画へ持ち越す課題（見込み）	左記理由	次期基本計画での解決方法



## 基本目標 6 心身共に健やかな生活を営むためのスポーツ振興

### 施策の方向性

体力・健康づくりや地域・世代間交流のために、全ての市民の体力や年齢に応じ、それぞれのライフスタイルに合ったスポーツ活動を推進します。

また、東金アリーナなどのスポーツ施設の有効活用を図り、誰もが参加できるスポーツ活動の場と機会の提供・充実を図ります。

- これまで、東金市民体育祭、スポレクデーをはじめとした各種スポーツ大会やスポーツ教室を開催し、多くの市民がスポーツに親しみ、楽しみながら交流することで、体力・健康づくりやスポーツ・レクリエーションの普及・振興を図ることができた。

新型コロナウイルス感染症の影響により、令和3年度も多くの人が集まるスポーツ大会やイベントについては中止を余儀なくされたが、東金アリーナ外3スポーツ施設の利用者数は、目標値150,000人に対し190,815人と大きく上回ることができた。

今後は新型コロナウイルスの感染状況を注視しながら、感染症対策を徹底し、誰でも気軽に参加できるよう、また、より多くの市民が参加したいと思えるよう、市民ニーズを的確に捉えたスポーツ大会やイベントの実施を検討していく。

- 一方で、コロナ後を見据えた事業を展開する必要があり、本市と指定管理者がより深く連携し、利用者のニーズに沿った施設運営が求められる。

中でも、東金アリーナの空調設備については、当初からの計画通り入札及び事業者選定を行い、事業者と緊密に連携しながら令和4年7月の供用開始に向け、順調に事務を進めることができた。





基本方針3. 健やかで活かに満ちたライフスタイルの支援			
基本目標	6 心身共に健やかな生活を営むためのスポーツ振興	所管課	スポーツ振興課
主要事業の取組状況・成果（令和3年度実績）			
主要事業名	学校施設開放事業（スポーツ開放）		
取組状況	学校施設開放利用団体の使用日時の調整、会議開催の案内、小中学校使用制限（新型コロナウイルスの感染拡大状況等への対応も含む）案内を行った。		
自己評価	1	新型コロナウイルス感染症の影響を受けたが、概ね計画どおりの効果が得られた。	

■ 予算（計画）額と実施スケジュール

	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
予算（計画）額（千円）	74	74	74		
決算額（円）	61,684				

■ 目標指標及び目標値

指標名	単位	R2年度（現況値）	R7年度（目標値）	測定（取得）方法等

■ 目標指標の各年度目標値及び実績値

指標名	項目	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度

■ 第2期計画の総括

次期基本計画へ持ち越す課題（見込み）	左記理由	次期基本計画での解決方法

基本方針3. 健やかで活かに満ちたライフスタイルの支援			
基本目標	6 心身共に健やかな生活を営むためのスポーツ振興	所管課	スポーツ振興課
主要事業の取組状況・成果（令和3年度実績）			
主要事業名	スポーツ教室・イベント実施事業		
取組状況	ときめけ！東金スポーツフェスティバル、2022東金・九十九里波乗りハーフマラソンのいずれも、開催に向けて関係団体と協議を重ねたものの、新型コロナウイルス感染症の影響により開催を中止した。		
自己評価	2	計画した事業は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。一方で、初の開催として、次年度に繋がる準備をすることができた。	

### ■ 予算（計画）額と実施スケジュール

	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
予算（計画）額（千円）	11,722	12,230	12,230		
決算額（円）	437,362				

### ■ 目標指標及び目標値

指標名	単位	R2年度（現況値）	R7年度（目標値）	測定（取得）方法等
東金スポーツフェスティバル（仮称）の参加者数	人	500	1,000	令和元年度に実施したスポレクデーの参加者数(500人)の倍の参加者数を目標
東金・九十九里波乗りハーフマラソンのエントリー者数	人	3,000 (R1)	3,000	大会への参加者（エントリー）数 現況値は中止となった令和元年度のエントリー者数

### ■ 目標指標の各年度目標値及び実績値

指標名	項目	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
東金スポーツフェスティバル（仮称）の参加者数	目標値	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
	実績値	新型コロナ感染拡大のため未実施				
東金・九十九里波乗りハーフマラソン大会 ※大会への参加者（エントリー）数	目標値	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000
	実績値	新型コロナ感染拡大のため未実施				

### ■ 第2期計画の総括

次期基本計画へ持ち越す課題（見込み）	左記理由	次期基本計画での解決方法

基本方針3. 健やかで活かに満ちたライフスタイルの支援			
基本目標	6 心身共に健やかな生活を営むためのスポーツ振興	所管課	スポーツ振興課
主要事業の取組状況・成果（令和3年度実績）			
主要事業名	スポーツ施設維持管理・運営事業		
取組状況	東金アリーナの空調設備については、当初からの計画通り入札及び事業者選定を行い、事業者と緊密に連携しながら令和4年7月の供用開始に向け、順調に事務を進めることができた。		
自己評価	1	空調設備は計画通りに進捗しており、その他の維持管理についても、計画的な修繕ができた。	

### ■ 予算（計画）額と実施スケジュール

	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
予算（計画）額（千円）	134,393	164,033	295,345		
決算額（円）	133,750,997				

### ■ 目標指標及び目標値

指標名	単位	R2年度（現況値）	R7年度（目標値）	測定（取得）方法等
東金アリーナ外3スポーツ施設の利用者数	人	236,378(R1)	280,000	各施設の利用者数の積み上げ

### ■ 目標指標の各年度目標値及び実績値

指標名	項目	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
東金アリーナ外3スポーツ施設の利用者数 ※各年度における延べ人数	目標値	150,000	180,000	220,000	250,000	280,000
	実績値	190,815				

### ■ 第2期計画の総括

次期基本計画へ持ち越す課題（見込み）	左記理由	次期基本計画での解決方法



## 第3章 点検・評価に関する学識経験者の意見

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条第2項の規定に基づき、教育に関し学識経験を有する方2名から意見を頂きました。学識経験者の意見は、事業説明及び「第2期教育振興基本計画進捗管理シート」を基にしたヒアリングが終了した令和4年10月時点の情報に基づくものです。

—————学識経験者からの意見I

### 全体を通しての講評

令和3年度は、第2期東金市教育振興基本計画の1年目にあたる。内容も様式も変わり令和7年度に向けて、スタートとなる評価報告書である。3年度は相変わらずコロナ禍という中での教育委員会事務であり、学校教育、生涯学習、社会教育などすべての分野で困難なことが多かったと思う。そういう中で目標達成に向かって苦勞し、努力した点が表された初年度の報告書になってほしいとも思う。

### 基本目標1 幼児教育・保育の充実

幼児教育担当指導主事を新たに配置したことにより、各種施策のけん引役としてその実施が円滑に進んだことは評価できる。引き続き指導主事の巡回訪問等による効果等を十分に検討し、各種施策の充実を図っていただきたい。

幼稚園の保育補助員等の適正な人数の配置に引き続き努めていただきたい。

幼保再編を図る中、また、多様化する保護者のニーズに十分な対応を図り、幼児教育を充実させていってほしい。

### 基本目標2 学校教育の充実

学習サポーターによる個々の児童生徒への学習支援は、多様化する支援ニーズに資するものであり充実していくべき重要な事業である。県標準学力検査の実績値が上がっており、学力定着の一因と評価できる。市独自の学習サポーターによる効果は、今後結果に結びついていくものと期待する。

コンピュータ事業については、国、県の補助を得て、GIGAスクール構想における一人一台端末の導入がされた。授業をする側の研修が大切で、活用事例の研修会が開催されたことは良かった。今後も効果的に運用できるよう研修が必要である。さらに、情報モラル教育の充実を図り、適切な管理、運用をしていく必要もある。

国際共通語である英語力の向上は、将来の可能性を広げるうえで欠かせないものと認識している。外国語指導助手、ネイティブのALTの配置は効果が大きい。



ALTの活用を図り、コミュニケーション能力の基礎を養うことを重視した小学校の外国語活動、外国語科から中学校の外国語科に引き継がれるよう工夫した授業展開を望んでいる。

豊かな人間形成の上で本を読むという読書の教育的効果は極めて大きい。学校図書館事業は成果に結びつけるため十分な検討を尽くしていただきたい。

### 基本目標3 成長を支える地域・社会づくりの推進

児童生徒・保護者からの相談、支援・助言を行う子どもと親の相談員事業は、成果の一つとして長欠児童生徒数が減少している。このような相談支援は、県や市の各部署にも多く存在している。相互にどう連携していくか有効な方策を検討していただきたい。

特別支援教育支援員事業については、今後も支援を要する児童生徒の増加が予想される。適正な支援員の配置を願っている。

働き方改革にもつながる部活動支援については、課題も多く、国、県の動向をみながら、調査研究を継続していく必要がある。

青少年の健全育成については、東金市教育振興基本計画に、豊かな人間の育成には異年齢交流、生活体験、社会体験、自然体験を積み重ねることが大切だと述べられている。コロナ禍の中であるが、子どもたちの参加機会が増えるよう検討していただきたい。

### 基本目標4 世代を通して学び活動できる環境づくり

子どもから高齢者まで、生涯にわたって自らを高めていく学びの場を提供していくことが生涯学習の推進となる。市だけではなく市民の柔軟な企画運営を支援していく形も考えられる。

図書館の運営は、コロナ禍の影響を大きく受けたことが分かる。一方コロナ禍で読書に向ける時間が増加したことで、読書需要が高まったとも言われている。様々な検証を行い、事業を精査することが求められる。

図書館施設改修事業の耐震工事については、安全・安心な読書環境の整備のために計画通り実施されることを望むものである。

公民館がコミュニティセンターへ変わっていくが、地域の社会教育施設として重要な場所であり、今後も社会教育、生涯学習推進の場として、しっかりと活用できるように進めていただきたい。

### 基本目標5 歴史・文化の伝承

東金市デジタル歴史館は実績にあるとおり、アクセス数の増加が見られている。アクセスの多かったコンテンツをデータ化し活用する等、新たな取り組みにも期待したいところである。

東金文化会館管理運営事業については、自己評価にも記載のとおりコロナ禍の影響がみられる。ウィズコロナ、アフターコロナへと変遷する中で、引き続き工夫して事業実施に努めていただきたい。

文化会館の修繕改修については、今後も緊急性や利便性等について十分考慮し、指定管理者と協

議する中で、適切な維持管理を進めていただきたい。

#### 基本目標 6 心身共に健やかな生活を営むためのスポーツ振興

様々な大会やイベントが新型コロナウイルス感染症の影響で中止になったことは残念であった。コロナ禍の中、感染症対策を徹底し、スポーツフェスティバルや波乗りハーフマラソン等の大会やイベントが開催されることを期待したい。東金市スポーツ推進計画に掲げる、する、みる、ささえるスポーツの推進に向けて引き続き展開して行ってほしい。

スポーツをささえる、東金市スポーツの拠点である東金アリーナの人や物の環境整備は大切であり、今後も、市と指定管理者のより深い連携による施設運営が重要であると思う。

## 全体を通しての講評

### 構成について

従来の報告書は、文章による説明が主であったので、計画に対する達成度が見えにくかったが、今年度は、第2期教育振興基本計画及び東金市第4次総合計画に連動した形で、数値により、見える化したことは良かったと思われる。

しかしながら、数値に重点を置きすぎたせいか、説明文がやや物足りなく感じ、数値の背景にある現状をより把握しやすい表現に工夫を要するよう感じた。

### 見やすい記載について

各事業の項目立ては、計画の「これからの展開」の項目ごとに設定する。記載は、進捗管理シートの取組状況を参照する。説明としては、事業の背景、重点的に実施した事業内容、良い点、反省点、そして今後の事業展開の方向性等の記載が欲しいところである。

また、多くのページ数を占めている「進捗管理シート」は資料として最後に一括整理するのも良いと思う。

## 基本目標1 幼児教育・保育の充実

人員の適正配置については、予算が伴うことでもあり、事務局にはできうる限りの努力を要望するものである。

また、幼児教育体制の充実、家庭教育相談体制の確立について、巡回相談や外国籍幼児初期支援研修はコロナウイルス感染症の影響により実施できなかったが、例えば、アンケート調査等を実施し、状況だけでも把握しておくことと次年度に向けて事業計画が立てやすいのではないかと考える。

## 基本目標2 学校教育の充実

「学校図書館事業」について、「令和3年度に学校司書の必要性が検討され、令和4年度は、設置に向けて予算の確保ができたところである。令和4年度以降は、まずは書籍管理のバーコード化を目指すこととし、学校司書の配置については、バーコード化と並行して令和5年度以降、本格的に配置する方向で進めていくこととしている。」のように記載されてはいかがかと考える。

## 基本目標3 成長を支える地域・社会づくりの推進

社会教育委員会議の効果的な運用を図るとともに、生涯学習課で所管する各団体の連携及び区長会等を所管する他部との連絡調整を密にし、共通の目的の下に横断的な事業の展開も考えられる。



#### 基本目標4 世代を通して学び活動できる環境づくり

講座設定に当たり、パソコンやスマートフォン等受益者の拡大や社会参加促進の講座は有益であると思われる。また、出来ることならば受講者がその成果をもって社会貢献ができるような、循環型の事業ができると素晴らしい。

家庭教育に関する講演会は、ニーズをよく把握し、単発で実施するのではなく学校教育課とよく連携し実施することで効果的に開催できるように思う。また、様々な講演会等の受講者リストは、社会貢献者のリストにもなり得るので、管理活用されたい。

#### 基本目標5 歴史・文化の伝承

郷土の歴史文化について、その活動は限られた人たちにより維持管理されているように思うが、市内各地域には、それぞれの郷土文化があり、それはその地に住む若い年代層がその地域から日常的に吸収するのが自然で、子ども育成会と老人クラブ合同の地域歴史探訪もおもしろいのではないかと考える。既存の様々な団体の活性化のためにも柔軟な対応を期待したいし、また各団体のコーディネートは所管する課の役割の一つであると考え。

東金文化・スポーツ振興財団の業務は、委託された施設の管理のみならず、地域における文化・スポーツ振興の拠点であり、従来のイベントの管理運営とともに文化・スポーツの情報の拠点としての価値も必要ではないか。

東金市の分野別リストの作成やグループの育成等にも力を入れてほしい。

#### 基本目標6 心身共に健やかな生活を営むためのスポーツ振興

他市からのスポーツ参加者が羨むほどの「東金アリーナ」の維持管理費は大変だと思うが、その分、大いに市民に還元してほしい。

コロナウイルス感染症の影響で、事業運営ができない今を有効活用し、多面的に検討され次年度に活かされることを期待する。

